

パパとママは
人間と獣人同士の
再婚で互いに
連れ子がいた

種族と性別の
異なる子供
両親は責任を持ち
細心の注意を
払って育ててきた

獣人には
発情期があるのだ

発情期を抑える
薬が新しくなり
義弟の体には
それが合わ
なかったらしい

発情期自体は
何度もあったことで

今回も私が
義弟を隔離する
離れの部屋に
近づかなければ
何の問題も
起こらなかった

わざと近づいたのだ







